

出逢って知人となり 語り合って友人となり 助け合って仲間となる

【夢見つけ講話号】 稲羽中学校 校長 神山 里佳

12/9(水) 「夢見つけ講話」という学習活動を計画し、「わくわくする各務原市にしたい」と考えている社会人の方をゲストにお招きして話ををしていただきました。

「講師の方のお話を聞いて”夢見つけ“はできましたか。自分はどんな社会人になりたいと思いましたか。」という問い合わせに対して、生徒のみなさんが学習ノートに書いてくれた「思いや考え方」を一部ですが紹介します。

★「夢は？」と聞かれると、今まででは将来就きたい職業とかを思い浮かべて、ぱっとするものが多く、悩んで答えられなかつたけれど、今日、「夢はやりたいことだ」と聞いて、小さなことでもよいとわかりました。だけど、「どんなことにも努力していれば見えてくる」と言ってみえたので、私は今やるべきことをひたすら頑張りたいと思います。将来も、やりたいことを見つけるために、ひたすら頑張ることができる人になりたいと思いました。

★私は2年生の職場体験をしてから本格的に介護職員になりたいと思うようになりました。介護職員になるには、資格はもちろんですが、体力や相手への気遣い、優しさが必要です。しかし、介護職員になりたいと周囲の人に話すと、「給料安いし、大変じゃないの？」と言われます。そのように言われるたび、「本当に自分は介護職員になりたいのかな？」と迷っている自分がいました。しかし、「仕事をやるのに正解の理由はない」と聞いて、これからは誰が何と言おうとも、(この夢について)自信をもっていこうと思いました。

★私は将来介護福祉士になって人を助けたいという夢があります。正直、無理かなとあきらめていたけれど、今日講師の先生の話を聞いて何か心にビビッとくることがあり、あきらめずに頑張ろうと思えました。私は、講師の先生のように優しくて人に生きる理由を与えることができる人になりたいです。また、ネガティブではなく、ポジティブに考えて過ごしたいと思います。

★薬剤師か看護師という人の命を救うために働く仕事に就きたいと思いました。「自分のためよりも人のために進んで行動できるような大人」、「苦しんでいる人やつらい思いをしている人を助けて、その人が少しでも幸せになれるように支えることができる大人」になりたいと思いました。

★なんとなく周りに流されながら生きて、なんとなく働くのではなく、自分の意思を強く持ち、自分のやりたいことを成功させることができるように精一杯努力できる大人になりたいと思いました。私は、挑戦する前から失敗した時のことやミスしたらどうしようなどと余計なことを考えてしまい挑戦することができませんでした。でも、挑戦するための知識をもつていればミスをしにくくなり、自分にも少し自信をもつことができると聞き、万全の準備をして挑戦しようと思いました。

★人生は楽しんだ方がよいので、今のうちに経験をたくさんして、との出会いや仲間を大切にして、将来に向かいたいと思いました。私は仲間を笑顔にさせたり喜んでもらえたりする仕事に就きたいです。そのためには、もっと美容のことを学び、少しでも自分を磨き、仲間を絶対に手放さず大切にしようと思いました。また、私は努力をたくさんし、「小さな一歩」を踏み出し、少しでも夢に近づけるように何でも楽しんで生活できる大人になりたいです。

★夢はもともと持っていたけれど、講師の先生の話を聞き、確かな実感をすることができ、将来のために何をすればよいかを何となくですがイメージすることができました。今辛くても将来の幸せのために受け入れなければならないということがわかりました。言い訳も多く辛いことはやりたくないと思う私ですが、すごく心にしみたお話をしました。少しだけ気持ちが変わった気がします。ありがとうございました。